

# 小便器床防汚陶板 ハイドロセラ・フロアPU (厚型)

トイレ

## 事前施工情報

- 小便器の間隔をご確認いただき、便器下部に目地がこないように割り付けしてください。
- 目地幅は3mm以上としてください。
- 排水管の穴や切断加工は、製作指示書で注文してください。(加工費別途) また、設置便器の種類によらず、便器の形状に合わせた切断(くり抜き、切り欠き)加工はできません。
- 現場での切断は、タイル用ダイヤモンドホイールをディスクグラインダーもしくは丸のこに装着して行ってください。
- 小穴加工する場合は、磁器タイルもしくはコンクリート用ドリル刃を使用してください。下穴加工は、振動などに注意し、ビス径より大きな穴をあけてください。
- フランジはフロアPU (厚型) に直接止めつけることができません。必ず、ビスより大きな下穴をフロアPU (厚型) に開け、ビスが干渉しないようにします。ビスは、フロアPU (厚型) 11.7mm厚を考慮し、長めのものを準備してください。

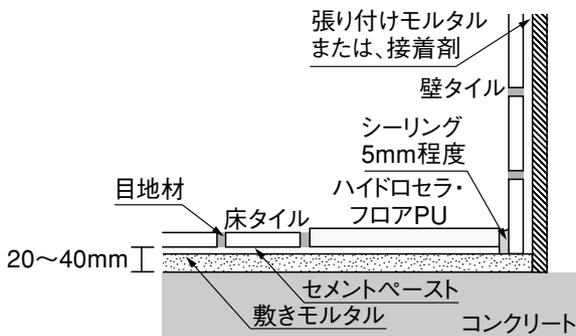
● 排水管は、フロアPU面まで立ち上げてください。

施工方法	下地の処理	貼り付け材
大型床タイル貼り工法 (推奨)	通常 (30mm以上のモルタル層が必要) (面精度±1mm/mを超えるもの)	パサパサモルタル+セメントペースト (現場手配)
接着剤工法	下地モルタル金コテ仕上げ (面精度±1mm/m以内) セルフレベルングモルタルも使用できます	JIS A5548 タイル貼り用接着剤のタイプ1 2液エポキシ接着剤 (5mmくし目) (現場手配) ※使用量の目安 約1kg (600×900サイズ)
	乾式合板下地 (12mm厚以上) 根太は、45mm角以上、間隔は303mm以内 防水処理してください	
モルタル圧着貼り工法	下地モルタル木コテ仕上げ (面精度±1mm/m以内) セルフレベルングモルタルも使用できます	ポリマーセメントモルタル (現場手配)

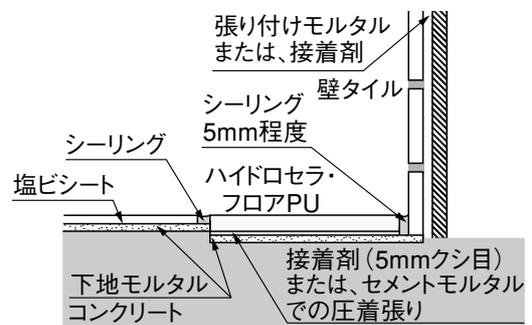
U

小便器床防汚陶板 ハイドロセラ・フロアPU (厚型)

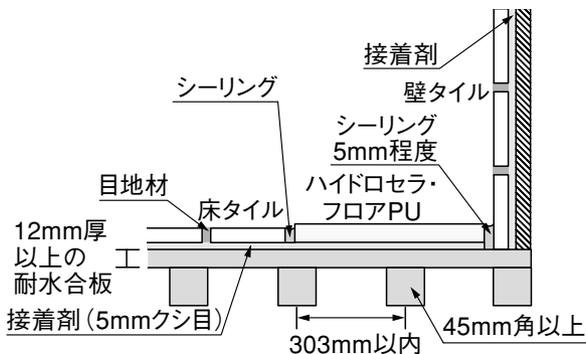
### タイルとの貼り合わせの場合



### 塩ビシートとの貼り合わせの場合



### 木造床下地の場合



### テーパー加工品※(特殊品)の塩ビシートとの貼り合わせの場合

